

第7回

八束はじめ・布野修司対論シリーズ

環境

— 大きな物語 and/or 小さな物語 —

建築・都市。そして地球

(ゲスト)

尾島俊雄

1937年生

環境都市学者。単なる建築設備のスケールを遥かに超えた提言を数々行ってきた。最先端の技術研究から教育、一般的な啓蒙活動までカバーする領域は極めて広く、総合的な建築-都市学者と称すべきかもしれない。早稲田大学名誉教授、元日本建築学会会長、日本景観学会会長、(財)建築保全センター理事長、アジア都市環境学会会長などを歴任。

環境問題が今世紀で最も重要な事柄の一つであることはいうまでもないが、地球環境はひとつであるにもかかわらず、単体レベルから地域、都市、ひいては地球全体までカバーして論じることは難しい。今回は「対論」シリーズを締めくくるものとしてこの難事にチャレンジする

(対論者略歴)

八束はじめ：建築家、建築批評家。芝浦工業大学名誉教授

主著：『ロシア・アヴァンギャルド建築』、『ミスという神話 ユニヴァーサル・スペースの起源』、『思想としての日本近代建築』、『メタボリズム・ネクサス』ほか

布野修司：建築計画学、建築批評家。日本大学特任教授

主著（共著含む）：『近代世界システムと植民都市』、『ムガル都市』、『グリッド都市』、『大元都市』ほか

2015年 7月17日 (金)

18:30-20:00

受付開始 18:15
開始 18:30

-- 申込制・先着順 申込先 imai@aij.or.jp --

■会場：

日本建築学会「建築書店」@「建築会館」1階

／港区芝 5-26-20

■主催：日本建築学会 建築討論委員会